

～実践で身につける！5S活動の進め方～ 実践で学ぶ！ 5Sと目で見える管理

研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。

本研修では、現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰(5S)と見える化を実現する手順を学びます。また、インターバルを活用して自社で5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

研修のポイント

- 5Sの視点で職場の問題点を把握する方法が学べます。
- 現場のムダのを見つけ方と排除の仕方が学べます。
- 実際に自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学べます。

研修期間

2020年
5/20(水)～5/21(木)
(2日間、15.5時間)

2020年
7/2(木)～7/3(金)
(2日間、11.5時間)

対象者

管理者・新任管理者

- ・5S活動の推進リーダーの方
- ・自社の5S活動を見直したい方
- ・職場の整理整頓を定着させたい管理部門の方

定員 **30名**

受講料 **39,000円(税込)**

会場

中小企業大学校 関西校

月日	時間	科目	内容
5/20 水	9:15～ 9:30	事務連絡	
	9:30～ 12:30	生産現場の基本構造と改善活動への取り組み(講義・演習)	生産現場のリーダーがどのような視点で現場に対する問題意識を持ち、役割を果たしていくべきかを理解したうえで、改善活動への取り組み方について、事例を交えて学びます。また、現在抱えている課題をグループでまとめ、共有化を図ります。 ・生産現場の基本構造と現場改善の必要性 ・生産現場の管理者の役割と行動 ・現場改善の具体的な取り組み方
	13:30～ 18:00	「5S」と「見える化」による改善活動の進め方(講義・演習)	ムダを省き、現場の管理レベルを高め、利益を向上させる「5S」と「見える化」の本質や、その段階的な導入手順と定着・展開の仕方について、演習により習得します。同時に改善事例や参考図書の閲覧をします。 ・作業事例をもとにムダ取りの検討 ・「5S」「見える化」の実践手順と手法の習得 ・「5S」「見える化」の考え方と進め方
5/21 木	9:00～ 12:30		
	13:30～ 18:00	自社の5S改善計画と「5S」「見える化」の定着化	上記の演習を踏まえ、自社の5S改善計画を立て、発表します。「5S」「見える化」の定着化と全社的な展開方法を学ぶとともに、自社でのあり方を検討し、まとめます。 ・自社実践5Sプランシート作成 ・定着化のしくみと全社的な展開の仕方 ・自社の現場改善に向けたチェックポイント

インターバル課題「職場での5S活動の実践」 前半での学びを活かして、5S活動の実践に取り組みます。

7/2 木	9:30～ 12:30	現場実践の振り返り	自社の5S改善計画の現場での実践結果を振り返り、課題の抽出、改善方法の検討、新たな改善計画の作成を行います。 ・自社実践5S改善活動の発表 ・グループディスカッションによる新たな改善方法の検討 ・新たな改善計画の作成
	13:30～ 16:30		
7/3 金	9:00～ 12:30	修了証書交付	
	13:30～ 15:30		
	15:30～ 15:45		

※事務連絡等を含んだ時間：27時間30分

講師紹介(敬称略)



株式会社実践マネジメント研究所 代表取締役 植條 英典(うえじょう ひでのり)

中堅家具メーカーの経営企画室にて経営管理業務に従事した後、中村技術士事務所に入所し、その後(株)ビジテック創設に参画し、同社取締役に就任。平成16年、実践マネジメント研究所を設立、平成28年、法人成り。工程管理、生産性向上対策、品質改善活動等を中心に、コンサルタント活動を行う一方、全国各地で企業のコンサルティングの他、中小企業大学校、大阪府工業協会、兵庫工業会、日本IE協会、四国生産性本部、わかやま産業振興財団、大阪産業振興機構、海外研修(マレーシア)等でのセミナー講師としても活躍中。

モットーは「常に企業は人なり」「改善に終わりなし」「ご安全に!!」

受講申込書

FAX 0790-22-5942

令和 年 月 日

中小企業大学校関西校 研修担当 行

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

ふりがな 企業・団体名		
ふりがな 代表者名(役職)		
〒 住所		
代表	TEL ()	—
	FAX ()	—
連絡担当	部課名	ふりがな 氏名
	TEL ()	—
	FAX ()	—
	E-mail:	

(1)業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業(06 総合工事 07 識別工事 08 設備工事)

E 製造業

09 食料品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品
13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学
17 石油製品・石炭製品 18 プラスチック製品 19 ゴム製品 20 革製品
21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品
25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他

G 情報通信業

H 運輸業

I 卸売業 I 小売業

a 繊維品 b 化学製品 c 機械器具 d 建築材料等 e 衣服 f 食料
g 医薬品 h 家具 i 什器等 j その他()

N サービス業 U その他()

(2)資本金 万円	(3)従業員数 人	(4)創業年月 年 月
--------------	--------------	----------------

(5)主要取扱品目:

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (2007) 実践で学ぶ! 5Sと目で見る管理

コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署・役職 (役職を記載の上、該当区分に○)		年齢	性別	宿泊申込 (該当番号に○印)
		部署	役職			
No.07				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等			
No.07				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等			
No.07				歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		1. 代表者 3. 管理者	2. 役員 4. 管理者候補等			

今回当校の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. ホームページ 2. ダイレクトメール 3. 知人からの紹介 4. 新聞・雑誌・広報誌(誌名:)
5. 公的機関等(機関名:) 6. その他()



- JR 播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、タクシー5分
- 自動車 ①中国自動車道福崎ICより播但連絡道路へ入る。
②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入り。福崎ICから関西校まで車で15分

■お申込み方法

- こちらの申込書をファックスでお申込みいただくか、関西校HPのオンラインでお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。
- 多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただきますことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5942

URL : <https://www.smrj.go.jp/institute/kansai/> E-mail : kenshu-kansai@smrj.go.jp

大学校使用欄

--	--	--	--